

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
アスベ		令和7年 2月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	スペースを有効活用できるように活動に応じて机などの物の配置を変えています。	今後も現状を継続していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	国の配置基準よりも多くの職員配置を行っています。保育士、児童指導員、強度行動障害研修を受講した職員を配置し、状況に応じた個別の対応が行えるようにしています。	今後も現状を継続していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	日々のタイムスケジュールを掲示し、必要に応じてイラストで表す等の視覚的な支援を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日の清掃に加え、年に数回強化月間を設けて外部の評価を受けることで清潔さが保てるように努めています。	今後も現状を継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	パーテーションを利用して個別の空間を作れるようにしています。	今後も現状を継続していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	日々のミーティングで目標と振り返りを行い、職員全体で話し合う機会を設けています。	今後も現状を継続していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者向けの評価表を活用し、アンケート調査を実施しています。ご意向や要望を踏まえて討議を行い、業務改善に繋げています。	今後も現状を継続していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	従業者向けの評価表を配布し、意見を聞く機会を設けています。	今後も現状を継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	現在は行っておりません。	現在は実施できていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	法人全体で療育に関する検定を行い、資質の向上を図っています。	今後も現状を継続していきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	月1回配布する通信に掲載し、支援プログラムを公表しています。	今後も現状を継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	送迎時や面談時に保護者のニーズを把握し、日々のアセスメントに活かしています。保護者のニーズや課題を踏まえて職員全体で振り返りを行い、計画を作成しています。	今後も現状を継続していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	計画作成前には数回ケース会議を行い、児童発達支援管理責任者、保育士、児童指導員など多方面からの意見を取り入れながら、支援内容を決定しています。	今後も現状を継続していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	計画作成後は目標と内容を職員全体の会議で確認する時間を設け、内容に合った支援が出来ているか定期的に話し合いを行っています。	今後も現状を継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	希望に応じて発達検査ができる機関を紹介しています。また日々の行動観察を行い、アセスメントを深めています。	今後も現状を継続していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	計画作成前にはそれぞれの項目に沿った適切な目標、支援内容になっているかを職員全体で確認しています。また支援の具体的な方法も事前に話し合うことで共通理解し、職員全員が同じ支援を行えるようにしています。	今後も現状を継続していきます。

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	子どもの特性を考えながら職員全体で意見を出し合い、活動プログラムの内容を決めています。	今後も現状を継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	職員全体で意見を出し合いながらプログラムがバランスよく配置できるように努めています。	今後も現状を継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	子どもの状況に応じて個別で取り組む内容と集団で取り組む内容の目標を設定しています。	今後も現状を継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	子どもを受け入れる前に職員全体でミーティングを行い、支援に合わせた細かい動きの確認を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	気づいた点や改善点等を話し合い、次回の支援に繋げています。	今後も現状を継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	業務ノートに子どもの日々の記録を残し、次回来所前には内容を話し合うことで改善に努めています。	今後も現状を継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	少なくとも6か月に1回はモニタリングを行い、保護者とも話をしながら支援内容に見直しが必要かどうかを判断しています。	今後も現状を継続していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	ガイドラインの総則の基本活動を職員間で周知し、活動時に参考にしながら取り組んでいます。	今後も現状を継続していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	活動を選択できる機会を多く設け、自己決定力が身につくように支援しています。	今後も現状を継続していきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者に限らず、その子どもとの関わりが多く、より理解している者が出席するように努めています。	今後も現状を継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	利用者が関わる医療機関や学校と必要に応じて情報交換を行い、連携した支援を行っています。	必要に応じて関係機関と情報共有を図ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	こまめに情報共有を行い、送迎時間の調整等に努めています。	今後も現状を継続していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	就学前に利用していた機関と必要に応じて情報交換を行い、相互理解に努めています。	今後も現状を継続していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	必要に応じて支援内容などの情報提供を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6	現在は行っておりません。	現在は設けていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	現在は行っておりません。	現在は行っておりません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	法人の代表が参加し、内容を共有しています。	内容を全職員に周知していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時には施設での様子を伝えながら家庭での様子を聞き取り、共有理解を図っています。	今後も現状を継続していきます。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	定期的に法人全体で研修会を開催し、お便り等で保護者の参加を促しています。	研修会の内容を全職員に周知していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	面談の際に説明する機会を設けています。	保護者に行う説明を職員にも行い、周知に努めます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	計画を作成する前には面談を行い、保護者やこどもの意向を確認する機会を設けています。	今後も現状を継続していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	計画を説明する際には、面談での聞き取り内容を振り返りながら支援内容の説明を行い、意向と合っているか確認しています。	今後も現状を継続していきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	面談時や送迎時などで声掛けを行い、気軽に相談できる場を設けています。	今後も現状を継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	1	保護者会を今年度から再開し、保護者の参加を募っています。参加しやすい雰囲気作りや内容を考え、多くの保護者に参加していただけるよう努めています。	要望があれば兄弟同士の交流について検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	苦情があれば丁寧に内容を聞き取り、迅速に検討を行い、体制を見直しています。	今後も現状を継続していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	月1回の通信に加え、ブログでも日々の活動の様子を発信しています。また職員全員に通信を配布し、内容を共有しています。	今後も現状を継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報が入ったものは目隠しを使用したり、外部が出入りできるところには置かないなど、留意しています。	今後も現状を継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	あいうえお表やホワイトボードを活用しています。また必要に応じて障害児通所計画等も全て平仮名表記にする等、意思疎通を図る為の配慮を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5	現在は行っておりません。	現在は行っておりません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	定期的に研修会や訓練行っています。	今後も現状を継続していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	研修会を行い、内容を周知しています。	マニュアルに目を通す機会を定期的設け理解を深めていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	受け入れ前にこどもの状況を確認し、把握できるように努めています。	今後も現状を継続していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	飲食時の机を分ける等、必要に応じて対応を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全確保が出来るための指導、研修を行っています。また、設備の安全点検も定期的に行っています。	今後も現状を継続していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	現在は行っておりません。	保護者との円滑な連携が図れるように施設が行う取組の内容について共有を図ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハット議事録を作成し、内容を業務連絡ノートにも記録しています。内容を全体で共有し、再発防止に努めています。	今後も現状を継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的に職員全体で研修会を行っています。	今後も現状を継続していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	身体拘束を行った際は身体拘束に関する経過観察記録に内容を残し、職員全体でケース会議を行っています。また役員にもケース会議を開いてもらい、検討してもらっています。	今後も現状を継続していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アスペ			
○保護者評価実施期間	2024年 8月 1日 ～ 2024年 9月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	21名
○従業者評価実施期間	2024年 8月 1日 ～ 2024年 9月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長期休みのレクリエーション内容の豊富さ。	同じようなプログラムにならないよう、事前にチームで考えたカリキュラム表を通信に掲載し、前月までにお配りして保護者、利用者に周知している。	利用者や保護者のニーズを聞き、支援内容を交えながら楽しく参加できるレクリエーションの考案、実施。 レクリエーションのレパートリーを増やすために他施設と情報交換を図る。
2	職員の配置数が基準よりも多い。	役割分担をし、安全面にも配慮した配置を心掛けていく。	職員一人ひとりが全体に目を向けて柔軟に対応していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	フロアが一つしかないこと。	フロアが限られており、活動を分けることが難しい。静かに過ごしたい時や音が苦手な利用者への対応が課題である。	パーテーションをうまく活用し、子供の特性に応じて環境設定を考える。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		令和7年 2月 1日				
		利用児童数 25		回収数 21				
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	0	0	0	・確保されています。	今後も現状を維持していくとともに、面談時等の保護者が訪問される際に実際に活動スペースを見ていただく機会を作ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	0	0	1	・人数も適切だと思います。	契約時や面談の際に、国の人員配置基準に定められている人数より多く職員配置を行っていることを説明し、周知へと繋げていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	0	0	0	・バリアフリーなど環境も適切だと思います。	今後も現状を継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	0	0	0	・子供たちに合わせていると思います。	今後も現状を継続していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1	0	0	・支援が来ています。	保護者の要望をより細かく聞きとりながら、子供の特性に合った支援を実施していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	0	0	0	・支援内容と合っています。	今後も現状を継続していきます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0	・障害児通所支援計画がきちんと作成されていると思います。	今後も現状を継続していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1	0	1	・はい。出来ているのではないかと思います。	面談時にそれぞれの項目について丁寧な説明を行い、保護者や本人の意見を聞きながら支援内容を設定していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	0	0	0	・行われています。	今後も現状を継続し、日々の支援内容を丁寧にお伝えします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	0	0	0	・色々なアイデアで楽しませています。 ・夏休みのプログラム、とても喜んでいました。	今後も現状を継続していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	4	2	4	・分かりません。	現時点では難しく、対応できていません。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	0	0	0	・ご丁寧な説明がありました。	今後も現状を継続していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0	・はい。されています。	今後も現状を継続していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	2	0	0	・はい。行われています。	定期的に行っているペアレントトレーニング講演会への参加を促すとともに講演内容などの情報をお伝えします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	1	0	0	・きちんとされているかと思います。 ・相談に快く時間を取ってくれ、家庭内のことも伝えやすく、対応もしてもらえるので大満足です。 ・出来ている時(人)と出来ていない時(人)がある。	職員間で利用者の心身の状態や様子を話し合う機会を多く設け、保護者への伝達や家庭での様子を丁寧に聞き取りながら共通の理解を図っていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	0	0	0	・分からない事など親切に教えていただき助かっています。	今後も現状を継続していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	1	・はい。そう思います。	より一層努めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2	0	3	・コロナ禍は中止だったけど、交流会などのイベントが設けられていると思います。	保護者会が今年度から再開したことや保護者会の内容、様子を通信を通してお知らせします。また保護者の意見をお聞きして取り入れながら、多くの保護者の参加を募り、保護者同士の連携を大切にしていきます。

保護者への説明等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	1	0	・緊急時、医者の同意がないということで服薬を拒否された。医者に同意書を頼んだところ、3000円かかるとのこと。 市販薬(カロナール)を飲ませてもらうのにここまでしないといけないのか。医者がつぶくりしていた。形式にとらわれず、臨機応変に対応してほしい。服薬解除指示書、そもそも使い方が理解できていない。	服薬についてのルールを再度丁寧にお伝えします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	0	・情報伝達、きちんとされています。	今後も現状を継続していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	1	・サニーサイドやHPなど情報がきちんと発信されています。 ・月1回のサニーサイドを見ながら娘との会話が増え、季節のことも知ることが出来ています。	行事内容や活動内容を分かりやすく通信にてお伝えしていきます。またブログでも活動の様子を伝え、更新時にはメールや口頭でお知らせしていきます。
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	1	・十分だと思います。	今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきます。また契約時や面談時に分かりやすく説明を行います。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	0	0	0	・緊急時のマニュアルや連絡帳等の対応、きちんとされています。	今後も現状を継続していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	0	・訓練練習などきちんとされています。	今後も現状を継続していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	0	0	0	・スペースも十分に取れています。	今後も現状を継続していきます。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	1	・どちらとも言えないです。	緊急個人カードをお渡しする際に災害時以外にも事故などが起きた際に早急に連絡する為のツールになることを口頭で説明します。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	0	・安心して通所できます。 ・登校に不安がある為、送迎の時間を変更していただいたり、また朝が起きづらく登校できなくても自宅へと個別に対応していただき、楽しく通所出来ています。	今後も現状を継続していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	0	0	0	・泣いたりするときもあるけど、通所を楽しみにしています。 ・笑顔で帰ってきます。いつもありがとうございます。	今後も現状を継続していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	0	0	・満足しています。	今後も現状を継続していきます。